

令和元年 6 月 10 日

報道関係者 各位

四国大学／四国大学短期大学部  
学長 松重 和美

## 「『藍』国際フォーラム」開催について(ご案内)

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成 29 年度から、四国大学研究ブランディング事業（愛称：SUBARU 事業）「『阿波藍』の新たな価値創造を目指した文化的・科学的研究及びその魅力発信・人材の育成拠点の構築」に取り組んできました。

今回の国際フォーラムでは、海外で藍染に取り組んでいる方の講演と四国大学が実施してきた研究を紹介します。東京オリンピック・パラリンピックの公式エンブレムにジャパンプルーの藍色が使用され、この 5 月には、文化庁の日本遺産に『阿波藍』が認定されました。国内外での認識が高まってきている「藍」の今後について考えていきたいと思ひます。

つきましては、下記のとおり開催中ですので、ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、告知及び取材方ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

### 記

● 日 時：令和元年 7 月 6 日（土） 13：00～17：00

● 場 所：四国大学（徳島市応神町古川字戎子野 123-1）

● 内 容：  
講演会 定員 200 名（申し込不要） 13:00～15:40  
事業紹介  
講演  
事例紹介 2 件  
研究紹介

語り場 定員各 30 名（往復はがきにて申込み必要） 16:30～17:00

①藍染②阿波藍絵巻③食べる藍、のいずれかに参加

以上

【問合せ先】 〒771-1192 徳島市応神町古川字戎子野 123-1

四国大学 学部運営支援課（担当：徳山）

TEL: (088)665-9909 【平日 9：00～17：00】

四国大学研究ブランディング事業

# 藍 国際フォーラム

日時

2019年(令和元年)

7月6日 土

13:00~17:00

会場

四国大学

徳島市応神町古川字戎子野123-1

SUブルー

**講演会** 13:00~15:40 **申込み不要**  
会場: 共通講義棟 (定員200名)

## 事業紹介

「“阿波藍”の新たな価値創造を目指して  
(日本遺産認定) ~四国大学の取り組み~」

四国大学長 松重 和美

## 講演(日本語)

「アメリカで藍を育て、薬から染まで  
~ジャパンプルーの展開~」

インディアナ大学 教授 ローランド・リケッツ 氏

## 事例紹介(日本語)

「卓也藍染(台湾)のブランド展開  
~藍染文化を人々に取り戻す試み~」

卓也藍染 デザインディレクター 卓 子緒 氏

## 事例紹介(通訳付き)

「キルギス共和国で  
日本の藍染技術を導入  
~イシククリブルーへの挑戦~」

公益法人 One Village One Product+1

CEO ナルギザ・エルキンバエバ 氏

## 研究紹介

「食べる藍の可能性」

四国大学生生活科学部 教授 近藤 真紀

**語り場** 16:30~17:00 **要申込み**  
会場: 1 2 藍の家 3 中央棟1F

## 1 藍染

アメリカ、台湾、キルギス共和国の演者と  
藍染について語る

## 2 阿波藍絵巻

阿波藍農工作之風景略図(絵巻)を古文書  
専門研究員が解説

## 3 食べる藍

藍を使ったお菓子を食べながら食べる藍  
について語る

### 語り場申込み方法 (定員各30名)

往復はがきにてお申し込みください

#### 往復はがき

(表) 宛先を記入

〒771-1192 徳島市応神町古川字戎子野123-1

四国大学 学部運営支援課

「藍」国際フォーラム係

(裏) 代表者氏名、参加希望人数(2名まで)

参加希望の語り場ひとつを記入ください

#### 返信はがき

(表) 代表者の住所、氏名を記入ください

(裏) 何も記入しないでください

申込み締め切り  
**6月21日(金)**  
消印有効

